

看護 いばらき



看護の力で健康な社会を！



公益社団法人
茨城県看護協会
Ibaraki Nursing Association

令和3年1月31日 No.131

茨城県知事より看護職をはじめ医療従事者の皆様へメッセージをいただきました



新年あけましておめでとうございます。今なお、新型コロナウイルス感染症の流行により、国内外が未曾有の危機に直面する状況が続く中、皆様には、日夜、医療現場の最前線において治療にあたられていることに対して心より感謝申し上げます。

また、茨城県看護協会におかれましては、新型コロナウイルス感染症の軽症者向け療養施設への看護職員の派遣や、医療従事者を対象とした「感染予防対策強化事業」の円滑な実施など、幅広く感染対策に御尽力をいただき、改めて感謝申し上げます。

感染状況は刻々と変化しておりますが、引き続き、感染拡大防止に向け、看護職員をはじめ医療従事者の皆様をしっかりと支援してまいります。

さて、人口減少や少子高齢化などの社会情勢が急速に変化する中、私は、一貫して「挑戦」「スピード感」「選択と集中」の3つの基本姿勢を県庁全体で共有しながら、困難な政策課題にも明確な目標を設定し取り組み、結果を出してまいりました。

本年も、茨城の未来のために、ウィズコロナ・ポストコロナの時代において、前例踏襲・横並びではなく、自ら未来を切り拓ける新しい茨城づくりに、県民の皆様とともに、果敢に挑戦してまいりますので、なお一層の御協力をお願い申し上げます。

皆様にとりまして、本年が実り多き素晴らしい一年になりますことを心よりお祈り申し上げます。

茨城県知事 大井川 和彦



- P 2…新年挨拶「すこやかな歳でありますように」
- P 3…令和3年度重点政策・重点事業、令和3年度予算編成等に関する要望書を提出いたしました
- P 4…新型コロナウイルス感染症対策に係る看護の現場からの緊急要望書を提出いたしました
- P 4～5…新型コロナウイルス感染症に係る茨城県看護協会の取り組み
- P 6…日本看護協会からのお知らせ
- P 7…茨城県看護協会ですードレベルが開講されました、「腎不全看護」研修が開催されました
- P 8～9…看護労働改善事業委員会アンケート調査結果報告（一部抜粋）、令和2年度茨城県優良看護職員知事表彰式を行いました
- P10…シリーズ仕事をして ころに残った一言、みんなの広場
- P11…令和3年度改選役員、推薦委員及び令和4年度日本看護協会代議員・予備代議員への立候補について
- P12…令和2年第5回理事会報告・いばらきみんなのがん相談室・編集後記

会員数

(令和3年1月18日現在)

合計	15,917名
保健師	367名
助産師	581名
看護師	13,916名
准看護師	1,053名

すこやかな歳で ありますように

公益社団法人茨城県看護協会

会 長 白 川 洋 子



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、日頃より当協会の運営にご支援頂きありがとうございます。

ナイチンゲール生誕 200 年の節目に、人々の健康や生活を脅かす新型コロナウイルス感染症により、看護職の働き方や看護のありよう、また看護人材の育成と配分等が大きな影響を受けており、それぞれの立場でお考えになられたことと存じます。当協会としましても様々な課題に直面し、会員の皆様のニーズを最大限に取り入れ、安全を最優先に当初の事業計画を変更しながら事業を進めて参りましたが、ご協力ありがとうございました。

さて、新年を迎え改めて、当協会の基本理念である「県民誰もが、住み慣れた地域で、健康で安心して、その人らしく暮らすことができるよう、地域社会の調和ある発展に貢献する」ことを念頭にお

き、新型コロナウイルス感染症を予防しながら、高齢化人口がピークとなる 2040 年を見据えた長期的な視点での「看護人材の育成」、「疾病予防・健康の保持増進」、「潜在看護職の復職支援・働き続けられる職場環境の整備」等を今後も推し進めて参ります。

また、自然災害等の予期せぬ状況が年々大きくなる現状にあることから、これまでのマニュアルや災害支援ナースの育成方法を見なおし、他の専門職や行政との協同関係を強めるとともに、日本看護協会と連携しながら地域における健康危機管理体制の強化を進めていきます。

結びに、公益社団法人として、県民の期待に応えることができるよう引き続き、皆様方のご支援、ご協力をお願いするとともに、この 1 年が皆様にとってすこやかでありますことを祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

令和3年度重点政策・重点事業

■重点政策

- 1 看護職の役割拡大に資する人材育成
- 2 看護職の働き方改革の推進
- 3 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築
- 4 組織基盤の強化

■重点事業

1 看護職の役割拡大に資する人材育成

- 1) 各職能別（保健師・助産師・看護師）及び看護教員ラダー活用の推進
- 2) 看護基礎教育機関等との連携体制の構築
- 3) 質の高い看護実践を推進する認定看護管理者教育の充実
- 4) コロナ禍におけるオンライン研修体制の構築

2 看護職の働き方改革の推進

- 1) 健康で安全な職場（ヘルシーワークプレイス）の実現に向けた支援
- 2) チーム医療・タスクシフティングの推進
- 3) ナースセンター機能の強化
- 4) 看護職の処遇改善への取り組み

3 地域包括ケアにおける看護提供体制の構築

- 1) 在宅医療を担う人材の確保・育成
- 2) 住み慣れた地域で暮らすことへの支援
- 3) 母子のための地域包括ケアへの取り組み

4 組織基盤の強化

- 1) 入会率 50% 以上の保持
- 2) 協会立看護小規模多機能型居宅介護事業所等の運営・経営
- 3) 看護政策を推進するための組織基盤の強化
- 4) 災害・パンデミック等に対する支援体制の強化
- 5) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の医療救護

令和3年度予算編成等に関する要望書を提出いたしました

令和3年度の予算編成及び政策に関する要望・提案につきましては、本会各理事、職能委員長、常任委員長などから要望項目・内容などについて、意見を求め、また、日本看護協会の国への「令和3年度予算及び政策に関する要望事項」なども参考にとりまとめ、令和2年10月8日、茨城県保健福祉部へ令和3年度予算編成等に関する要望書を提出いたしました。

今回は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に関する医療機関・行政機関などの対応、感染防護用品の確保、医療従事者とその家族への感染リスクと風評被害対策、医療機関の収益の悪化に伴う雇用不安など課題解決に向け、早急な対応が求められる事項を優先して取りまとめました。

■要望内容

- 医療機関等におけるクラスター発生時の看護職員の派遣に関する支援について
- 新型コロナウイルス感染症重点医療機関及び新型コロナウイルス感染症疑い患者受入協力医療機関以外に対する医療資源及び財政的支援について
- 安定的・継続的な医療提供体制構築のための感染症予防及び感染拡大防止体制の強化について
- 医療資源の適正価格での安定供給システムの構築について
- 看護補助者の活用について
- 暴力・ハラスメント防止対策及び看護職のメンタルヘルスケアに対する支援について
- 医療従事者等の子どもに係る保育体制の支援について
- 看護師等養成所教育のキャリア支援及び勤務環境の改善等への支援について
- 自然災害及びパンデミック複合型災害発生時に対応する支援体制構築について

新型コロナウイルス感染症対策に係る 看護の現場からの緊急要望書を提出いたしました

〔 茨城県看護連盟と連名 〕

要望先：茨城県知事 大井川和彦 様
茨城県議会議長 常井洋治 様
茨城県議会保健福祉医療委員会委員長 岡田拓也 様

■要望内容

1. 看護職員の退職者の急増
2. 看護職員の心身の疲労度が限界、疲弊感がピークを越えている
3. 病院経営が悪化しているため、冬のボーナスが削減、又は未定
4. 重点医療機関としての役割と地域医療との役割分担が周知徹底されていない
5. 社会とのギャップがモチベーションを下けている
6. 保育所等の受け入れの優先的な配慮、院内独自の学童保育を開設
7. 医療用物資の不足
8. 看護学校、学生への対策
9. ゾーニングに対しての不安
10. その他

新型コロナウイルス感染症に係る 茨城県看護協会の取り組み

1. 自民党茨城県連へ緊急要望をいたしました（茨城県看護連盟と連名）

■令和2年2月28日

- ①医療用マスク等の確保
- ②学校休校に伴う子育て中職員の欠勤による診療報酬上の減算とともに医療施設経営悪化を来たさないための措置

■令和2年12月14日

- ①看護職員に特別手当等の支給の継続
- ②看護職員の退職者の歯止め対策
- ③保育所等への受け入れの優先的な配慮と院内独自の学童保育開設者への助成金の補助
- ④医療用物資の高騰のため定期的、安定的供給
- ⑤看護学校、看護学生への諸対策
- ⑥ COVID-19 患者への対応

2. 新型コロナウイルス軽症者宿泊療養施設へ看護職を派遣いたしました

県内3ヶ所の新型コロナウイルス軽症者宿泊療養施設へ看護職を派遣いたしました。

- 委託期間 令和2年4月21日から令和2年7月15日まで
- 派遣看護職数 17名（20代3名 30代8名 40代3名 50代3名）

3. 新型コロナウイルス感染症に係る研修会の開催いたしました

■新型コロナウイルス感染症対策研修

開催日：令和2年4月14日（看護研修センター）

対象：軽症者宿泊療養施設での勤務予定の看護師を含む看護職向け

内容：「新型コロナウイルスへの対応ガイド～スタンダードプリコーションを身につける～」

※本研修内容はDVDに収録してあります。【貸し出し可】

■感染予防対策強化研修

開催日：7/15～11/27 2日間研修 計12回

対象：1) 感染症専門医又は感染管理認定看護師が勤務していない県内医療機関の医師

または看護師で研修受講後院内で感染予防の教育・指導に当たることができる者

2) 在宅療養者への訪問看護に従事する県内施設に勤務している者

内容：○新型コロナウイルス感染症の病態生理・疫学・治療

○新型コロナウイルス感染症に従事している医療従事者のメンタルヘルス

○標準予防策の考え方 ○標準予防策の実践

○感染経路別予防策とその種類（空気感染・飛沫感染・接触感染）

○感染経路別予防策の実践 ○個人用防護具（PPE）の装着脱訓練

○外来・入院時の対応 トリアージ対応動線管理ゾーニング環境管理物品管理

○職員の健康管理 院内感染が確認された場合の対応 PPEが逼迫した場合の対応と留意点

○病院における新型コロナウイルス感染症対策の実践（主に外来の対応）

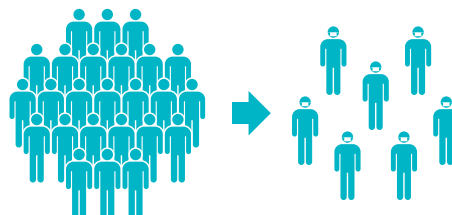
○訪問看護ステーションにおける新型コロナウイルス感染症対策の実践

○クリニックにおける新型コロナウイルス感染症対策の実践

4. 本会主催研修時の新型コロナウイルス感染拡大防止対策



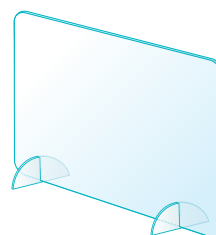
協会入口、研修室入口に手指消毒剤設置



3密を避け50%程度の定員数で運営



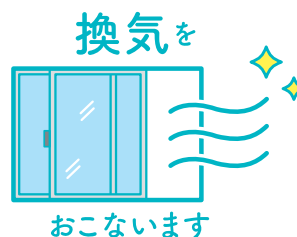
受講者同士の間隔2mを確保



机にアクリル板を設置



講義中はマスクを着用



換気を
おこないます

1時間に10分程度の換気

※研修終了後、本会職員がテーブル等をアルコール含むエットタオルで消毒しております。

感染管理認定看護師養成推進事業

－ 中小規模病院・介護施設へ受講費用 100 万円を助成 －

公益社団法人日本看護協会は、200 床未満の医療機関や介護施設での感染管理認定看護師の配置を促進するため、認定看護師教育機関（感染管理分野）の受講費用の補助として、1 対象施設（看護師 1 人限り）あたり 100 万円を助成いたします。

■内容

- 1) 対象：感染管理認定看護師が在籍していない 200 床未満の医療機関および介護施設
- 2) 申請条件：申請時点で、所属する看護師の 2021 年度認定看護師教育機関（感染管理分野）への入学が決定していること
- 3) 募集件数 50 施設（定数を超えて応募があった場合は、選定基準に基づき総合的に審議の上、決定します）
- 4) 申込期間 2021 年 3 月 1 日～ 4 月 30 日
- 5) 支給時期 2021 年 7 月頃（予定）

※申込方法など 詳細は日本看護協会ホームページをご確認ください。

<https://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/kansencn>

【問合せ先】日本看護協会 認定部 ☎ 03 5778 8546

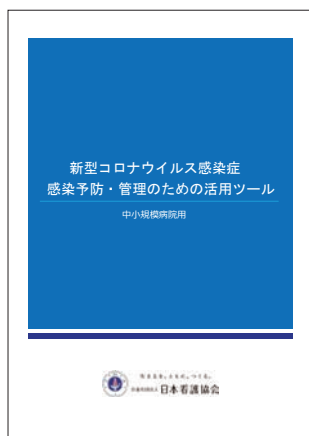
新型コロナウイルス感染症

感染予防・管理のための活用ツールについて

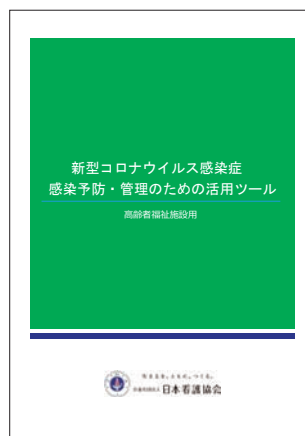
日本看護協会では、「感染予防・管理のための活用ツール」（中小規模病院用）（高齢者福祉施設用）を作成いたしました。

【活用ツールの目的】

1. 都道府県協会から感染管理認定看護師等や看護管理者を、中小規模病院および高齢者福祉施設等へ派遣する際に活用する。
2. 支援を受ける病院・施設では、感染予防策を改善し継続するために、これを活用する。



< 中小規模病院用 >



< 高齢者福祉施設用 >

※茨城県看護協会ホームページ（<https://www.ina.or.jp/>）からダウンロードできます。

茨城県看護協会でサードレベルが開講しました

茨城県看護協会では、日本看護協会より令和2年6月25日に認定看護管理者教育課程サードレベルの教育機関の認定を受け、令和2年10月23日（金）、茨城県看護協会（看護研修センター）で「認定看護管理者教育課程サードレベル開講式」が行われました。平均実務年数28年7か月の看護経験豊富な受講者16名が更なるスキルアップを目指して令和3年1月末まで180時間の研修のスタートを切りました。



開講式の様子



白川会長あいさつ

白川会長は「質の高い組織的看護サービスを提供するために、自分自身の視点からものごとを多角的に捉えて考え抜く複眼的思考を持ち、看護管理者としての資質向上を図り、茨城県看護界のパイオニアとして茨城県の医療を牽引していただきたい。」と激励されました。

「腎不全看護」研修が開催されました

開催日：令和2年11月5日 場所：茨城県看護研修センター 参加者：47名（ラダーレベルⅢ）

■目的

1. 慢性腎不全患者の特性を理解し、看護の実際を学ぶ
2. 腎不全のメカニズムを理解し、腎不全患者の看護のポイントを学ぶ

■講義の内容

- 腎不全の原因とメカニズム
- 腎不全の検査と治療
- 慢性腎不全の看護
- 透析療法を受ける患者の看護

患者がどのような生活をし、身体状態をどのように捉えているのか確認しながら、生活者である患者に見合った生活調整を行うことが大切だと話していました。その為にはまず患者とのコミュニケーションのなかで、どんな生活背景があるのか、どんな生活をしたいと思っているのか理解しようとしていくことで、療養生活支援につながり、患者自身が認識を変化していけるようにサポートしていくことでした。

小野寺先生は、これからも地域の施設の人たちとのつながりの場、そうした関わりからこれからも連携をとり透析看護をもっと広めていきたいと話していました。



講師 小野寺 美和 先生
【透析看護認定看護師】



研修の様子

<受講者より今後どのように活かしていくか>

- ・ 患者の想いを受け止め、患者の立場になって考えられる看護師になりたいと思った
- ・ 外来通院から入院、その後の透析通院へと看護師、栄養士などつながる看護を展開していきたい

アンケートについて(一部抜粋)

【看護労働改善事業委員会 調査報告】

令和元年度の「働き方改革の取り組み調査」「夜勤・交代勤務・有給休暇取得状況調査追加調査」にご協力頂いた施設におかれましては、誠にありがとうございました。一部抜粋ではありますが、アンケート調査をご報告させていただきます。詳細に関しましては、茨城県看護協会ホームページにアップさせていただきました。

【目的】

働き方改革関連法が制定され、茨城県で働く看護職が多様な働き方を選択でき、一人ひとりがより良い将来への希望が持てる職場環境を整えるために、各施設の取り組み状況を把握し、現状評価と課題を明らかにする。

【調査概要】

対象：茨城県内の医療機関で看護協会会員施設 156 施設

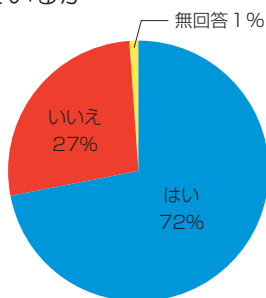
期間：令和元年 10 月 23 日～令和元年 11 月 21 日

方法：自記式調査

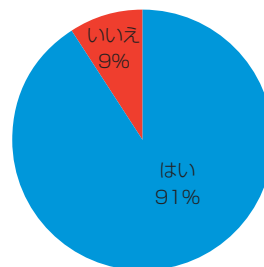
【調査結果】

回収率：	配布数	156	回答数	92	回収率	59.1%
------	-----	-----	-----	----	-----	-------

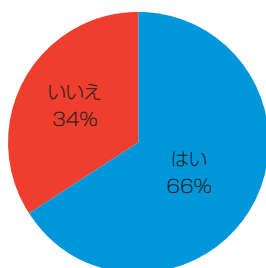
○勤務表作成時に勤務間隔インターバル制度を取り入れているか



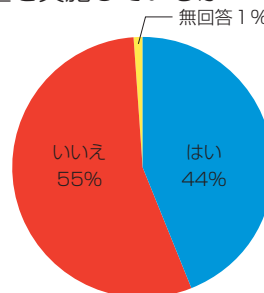
○前日の終業時刻と翌日の始業時刻の間に最低でも連続11時間の休息期間を確保しているか



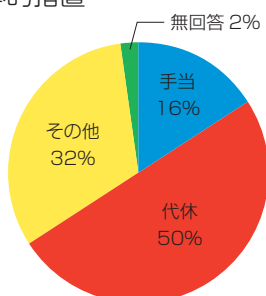
○残業などで遅くなった場合も翌日の始業時刻まで11時間以上の休息を確保しているか



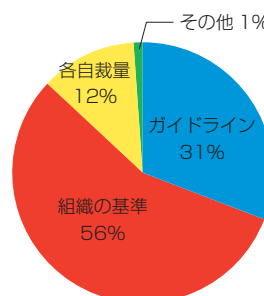
○勤務間隔インターバルが11時間未満となった場合の措置を実施しているか



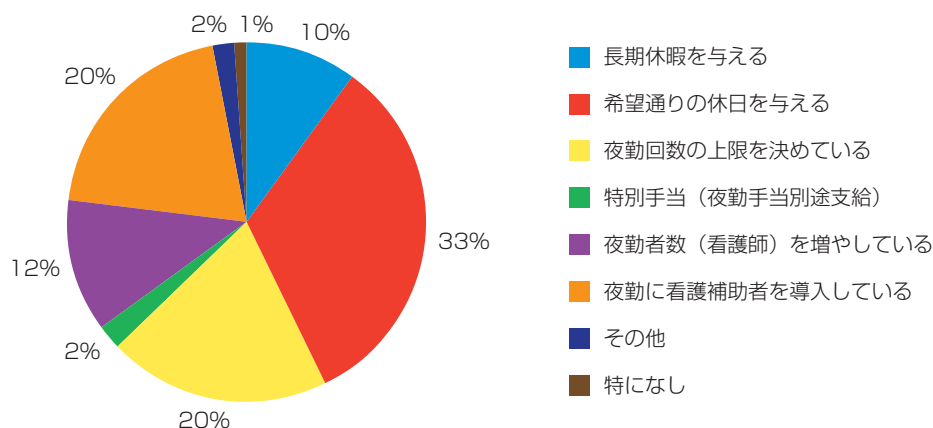
○勤務間隔インターバルが11時間未満となった場合の具体的措置



○作成時、活用している基準



○長時間労働に伴う疲労対策（複数回答可）



【結 論】

令和元年4月に施行された働き方改革関連法の施行に基づき、各施設が長時間労働是正、インターバル制度の普及促進、年次休暇取得対応などの安全な職場環境のシステム整備に取り組み始めている。今後は、看護職個人の意識を改革する取り組みと組織全体が効果的に、健康で安全な職場実現を目指す日本看護協会の「労働安全衛生ガイドライン」によるシステムを活用し、ヘルシーワークプレイスを推進していくことが課題である。

令和2年度茨城県優良看護職員 知事表彰式を行いました

例年「看護の祭典」の式典にて行っておりました、茨城県優良看護職員の表彰を令和2年10月8日（木）茨城県庁（5階知事第1応接室）において、大井川知事、白川会長をはじめ、関係者出席にて行いました。

■表彰者 ※所属先は令和2年3月末日時点のものです。

＜保健師＞

児玉 祐子	筑西市役所
武藤 章代	元水戸保健所

＜看護師＞

秋葉 はつひ	友愛記念病院
飯田 育子	筑波大学附属病院
小橋 ののぶ	常陸大宮済生会総合病院
鈴木 和子	八文字学園水戸看護福祉専門学校
関 成子	水戸赤十字病院
関根 洋子	茨城西南医療センター病院
塚本 廣子	元土浦厚生病院
中島 亨子	茨城県看護協会
畑山 緑	鹿嶋訪問看護ステーション
樋口 香代子	株式会社佐瀬トータルケアセンターアネシス訪問看護ステーション
三浦 由貴子	県北医療センター高萩協同病院





仕事をしていて、こころに残った一言



(株) 日立製作所 日立総合病院 藏野あずさ さん

私が看護師を志したのは、母の存在でした。そして今、母がお世話になった病院で看護をすることができています。看護師になり、20年が過ぎようとしています、ここまで長く続けていられるのは、いつも傍で見守り支えてくれた先輩達がいたからだと思います。その中の一人の先輩に、「大丈夫だよ。患者さんの家族の立場だったあなたなら、きっとわかってあげられるよ」と。自分に自信が持てなかった私に勇気をくれたとても大きな言葉でした。この言葉を頂いてから、私の「看護観」というものが生まれたのだと思います。尊敬する先輩からの言葉、それは、これからの私の看護師人生の中で、私を支え続ける言葉になっています。

神栖済生会病院 小林 晶子 さん

「一緒に考えてくれて本当にありがとう。安心して家に帰れるよ。」これは、Ⅱ型糖尿病でインスリン導入目的に入院した患者から退院時にもらった言葉です。看護師2年目の私は、自分の看護に自信がもてずいつも不安でした。しかし「目の前の患者と真摯に向き合う事。そして共に考える事」が患者のセルフケア能力を向上させる上でとても大切な事だと知り、自分の看護が患者に届いたと思えた瞬間でした。

看護師18年目になった今も、困難に直面するたび自分に問いかけてみます。「自分本位の看護になっていないか」と。これからも患者と共に悩み、共に考えながら歩み続けでいきたいと思っています。その先にはきっと、患者や家族の笑顔に溢れた生活が待っていると信じて。

みんなの広場

投稿されたメッセージを
紹介します!!

【ひとり言】

4月以降のコロナ禍、そして緊急事態宣言。
毎週のように県内外のどこかに飛び回っていた私も、
さすがに大人しく自宅に籠るしかなかった。
さ〜あ さ〜あ どうするのさ！
この私のこの余ったエネルギーをどこに放出する???

あれから 半年！かんせ〜〜〜い！
私の作品 是非 ご覧くださいませ。

匿名希望子さん より



看護いばらきに投稿してみませんか？

下記の項目を募集しています。

- ・「わたしはこんな過ごし方をしているよ」ステイホームが楽しくなるアイデアなど
 - ・「私はこれでリフレッシュしています」リフレッシュ法など
 - ・「茨城県のここがお勧め」名所紹介や風景写真など
 - ・「わたしこんな事知ってるよ」豆知識など
 - ・「俺のこだわり」趣味自慢など
 - ・「いいね レシピ！ これは絶対おすすめ！！」料理レシピなど
- みなさんからの情報を共有しましょう！(^.^) 沢山のご応募お待ちしております～

【応募要領】

コメントは500字ぐらい、写真がある場合はJPEG形式をお願いします。

メールアドレスは

ina-koho@ina.or.jp です。

※詳細は茨城県看護協会ホームページをご参照ください。

令和3年度改選役員、推薦委員及び 令和4年度日本看護協会代議員・ 予備代議員への立候補について

選挙管理委員長 岡野 里美

令和3年6月18日（木）に開催される通常総会（会場：ザ・ヒロサワ・シティ会館※茨城県立県民文化センター）（予定）で、令和3年度改選役員、推薦委員及び令和4年度日本看護協会代議員・予備代議員選挙を執行しますので、「立候補」と「推薦」についてお知らせいたします。

■改選役員と役職数

- 1 理事 11名（任期：理事2年 ※看護師職能担当理事のみ前任者残任期1年）
会長1名、副会長1名、常任理事1名、職能担当理事2名（保健師、看護師）
地区担当理事5名（常陸太田・ひたちなか、土浦、つくば、筑西・下妻、古河・坂東）准看護師担当理事1名
- 2 推薦委員 9名（任期1年）
- 3 令和4年度日本看護協会代議員7名、予備代議員7名

■受付の方法

立候補される方は、本会会員5名以上の推薦を受けて、立候補届出書及び立候補推薦届を選挙管理委員長あてに届け出て下さい。

※立候補届出用紙等は、本会ホームページからダウンロードするか、茨城県看護協会事務局に申し出て下さい。TEL 029-221-6900

■宛 先

〒310-0034 水戸市緑町3-5-35

公益社団法人茨城県看護協会 選挙管理委員長 岡野 里美（親展）あて

■受付期間

令和3年2月1日（月）～2月12日（金）必着 郵送の場合は当日消印有効

令和2年度第5回理事会報告

■令和2年12月18日（金）

【協議事項】

- 1) 令和3年度重点政策・重点事業（案）について 承認
- 2) 事業報告（4月～9月）について（案） 承認
- 3) 上期監査報告について 承認
- 4) 予算執行状況について 承認
- 5) 令和3年度見込会員数（案）について 承認
- 6) 同一労働同一賃金ガイドライン等対応について 承認
- 7) 令和3年度日本看護協会会長表彰候補者の推薦（案）について 承認
- 8) 令和3年度日本看護協会名誉会員候補者の推薦（案）について 承認
- 9) 保健衛生会館の建物、設備の補修計画について 承認

【報告事項】

- 1) 日本看護協会令和2年度第4回理事会報告（11/26、27）
- 2) 日本看護協会地区別法人委員会・職能委員長会報告（10/30）
- 3) 令和3年度茨城県優良看護職員表彰について

いばらき みんなのがん相談室ご存じですか

茨城県看護協会「いばらき みんなのがん相談室」を平成28年度から開設しております。4年間で2995件（R2年3月まで）のがんの相談に応じています。生活の事、湧き上がってくる不安など、お話を聴きながら一緒に考え、少しでもお力になれるように努めております。相談は、研修を受けた看護師などが対応しています。今年度もコロナ禍での治療に対する不安や、自粛中の不安など1000件越えのご相談を受けております。また、医療現場に

聞きにくいことなどや、どこに聞いていいかわからないこと確認しながら必要な場所へつながるようにお手伝いします。



編集 後記

いよいよ冬本番となってきました。新型コロナウイルス感染症の拡大によって自粛生活を余儀なくされ、「with コロナ」へと変化しています。来年の今頃にはコロナが終息していることを願っています。

息抜きも必要ですが、複数での会食には十分に気を付けてください。引き続き体調管理をお願い致します。

広報委員